

報道解禁 7月16(金) 18:00

文化庁の指示による

令和3年7月14日

文化課

「<sup>つうじゆんしゆぞうてんぼ</sup>通潤酒造店舗及び<sup>おもや</sup>主屋」が国登録有形文化財(建造物)に答申

令和3年7月16日(金)に開催される国の文化審議会(会長 佐藤<sup>まこと</sup> 信)は、新たに220件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申を行う予定です。

本県では、「通潤酒造店舗及び主屋」(山都町)が新たに登録される予定です。本県内の登録有形文化財(建造物)は、今回登録分を含めて180件となります。

なお、この建物は熊本地震により被害を受けましたが、民間からの寄付金を財源とした「平成28年熊本地震被災文化財等復旧復興基金」を活用し、歴史的建造物の修復等の研修を受けた建築士(ヘリテージマネージャー)の支援を受けて、歴史的価値を損なわない工法により修復した建造物で、熊本地震から復旧した被災建造物が国の文化財登録を受けるのは、5例目で10件となります。

記

|        |  |
|--------|--|
| 登録名称   | 通潤酒造店舗及び主屋   |
| 所在地    | 熊本県上益城郡山都町浜町字新町54-1他   |
| 建設年代等  | 明治前期/昭和10年代・30年代後半、平成30年改修   |
| 登録基準   | 国土の歴史的景観に寄与しているもの  |
| 構造及び形式 | 土蔵造(主屋部木造)二階建、瓦葺   |
| 特徴等    | 日向往還の浜町に長大な店舗を構える酒造店の町家で、この地域にとって象徴的な建物。店舗と背後の主屋の棟を直交させて接続させることにより、主屋の屋根を店舗正面に見せる。店舗正面は下屋中央を一段高くし、店舗と主屋を貫く通り土間とし、東は店舗と倉庫、西は事務所とその奥に居室が設けられており、その広さは浜町最大規模の町家である。 |



全景

【問合せ先】

山都町教育委員会生涯学習課

担当 大津山、西 TEL0967-72-0443

熊本県教育庁教育総務局文化課

担当 帆足、高野 TEL096-333-2707

【用語説明】

どぞうづく  
土蔵造り…木造に土壁塗りの蔵で、耐火建築物として道具や食料の格納に用いられる。

ひゅうがおうかん  
日向往還…肥後国（熊本県）と日向国（宮崎県）を結ぶ、旧道。

むね  
棟…屋根の1番高いところ。

げや  
下屋…主屋の壁から差し出してつくられた屋根。